

アビリンピック岡山大会 ワード・プロセッサ 競技課題A

1. 競技内容

作品は、文書作成課題・英文課題の2種類です。

競技時間等は以下のとおりとし、競技に必要な技能については裏面に示しています。

- (1) 文書作成課題（制限時間 45分）
A4判に印刷された課題を、A4判用紙1枚に作成、保存、印刷します。
- (2) 英文課題（制限時間 50分）
A4判に印刷された英文の課題を、A4判用紙1枚に作成、保存、印刷します。

2. 使用機器・使用ソフト

- (1) O S : Microsoft Windows 10
- (2) ソフト : Microsoft Office Professional Plus 2016(Word 2016)

3. 会場に準備されているもの（2以外）

- (1) OA デスク
- (2) OA チェア
- (3) フラッシュメモリ（作品保存用）

4. 選手が持参するもの

- (1) 国語辞典・漢和辞典・英和辞典等の持込可
- (2) 電卓の持込可
- (3) 筆記用具
- (4) マウス・キーボード(PS/2、USB 対応)持込可

5. その他

- ・上記以外に必要な機器、ソフト等がある場合は、事前にご相談ください。
- ・大会当日の競技に係る制限時間は、文書作成課題が30分、英文課題が40分です。
制限時間に合わせた難易度（文字数等）の課題になります。

必要な技能

1. 文書の書式

- ☞ ページ設定
- ☞ ヘッダーとフッター
- ☞ 背景の設定

2. 文字の書式

- ☞ 文字飾り

3. 文字列の書式

- ☞ 文字列の書式設定

4. 段落の書式

- ☞ 段落の書式設定

5. 図形と画像の利用

- ☞ オートシェイプの挿入と設定
- ☞ テキストボックスの挿入と設定
- ☞ ワードアートの挿入と設定
- ☞ 図形・画像の挿入と編集

6. グラフ

- ☞ グラフオブジェクトの挿入と編集

7. 表の作成と罫線の利用

- ☞ 表の挿入と書式設定

8. データの保存

9. 印刷

ふるやのもり

「おおかみよりも、どろぼうよりも怖いものは、それはふるやのもりだ！」鳥取県の動物民話。

あらすじ

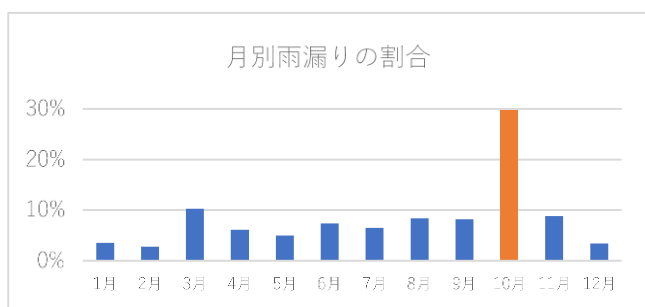
馬を盗もうと、どろぼうとおおかみが馬屋にひそんでいたが、じいさまとばあさまが、「どろぼうよりも、おおかみよりも、怖いものは、ふるやのもり」と言う。何の事か知らなかったが、震え上がったどろぼうが馬屋の梁から落ちて、おおかみの上に乗って来たから、さあ大変。ふるやのもりだと思い、おおかみは一目散に走る走る！



どろぼうとおおかみの勘違いから始まり、さるは、なぜしっぽが短く、顔が赤いのか、おおかみの鳴き声が甲高いのはなぜか、など、動物の由来がおもしろおかしく書いてあって、ゆかいな昔話です。

怖いものは世の中にたくさんありますが、彼が「何よりも一番怖いもの」として挙げたのは「雨漏り」でした。雨漏りは梅雨より台風の季節に多く、このお話もそんな夜不安な心理の中、じいさまの明るい性格と、生き抜く強さ、困難を笑い飛ばすポジティブさが魅力です。

「ふるやのもり」はインドのお話だった？



パンチャタントラは、西暦 200 年ごろにヴィシュヌ・シャルマーによって作られたインドの説話集です。サンスクリット語で記されました。王族の子に対して動物などを用いて政治、処世、倫理を教示する目的で作られました。児童向け書籍としては世界最古のものです。5 巻から成り、84 の説話が収められているなかで「ふるやのもり」に類似した「臆病な羅刹（らさつ）」があります。羅刹とは鬼のことです。インドのベンガル地方では日本の「ふるやのもりに近い形で語られています。これらは仏典を通して中国から日本に伝わりました。

インドから伝わった日本の民話

サルの生き胆	猿がワニにだまされ生き胆を狙われるが、とっさの機転で危機を逃れる。
ネズミの嫁入り	娘思いの親ネズミが一番良い花婿を探すか、結局ネズミが一番だとわかる。
猟師とウズラ	猟師に捕まり網をかぶされたウズラ。網を持ち上げ脱出する。
サギとカニ	サギがカニをだましていたことに気づいた最後の一匹のカニが仕返しをする。
カメとサギ	サギの持った棒をくわえて空を運ばれているカニがおしゃべりし、落下する。
ふるやのもり	オオカミが落ちてきた泥棒を「ふるやのもり」という怪物だと勘違いする。
月とウサギ	月にウサギの姿がみえるのは、神様がウサギの信心をたたえたから。

The Tale of the Bamboo Princess

Why was the beautiful princess "Kaguya-hime" born from bamboo?

One day in the bamboo forest, an old bamboo cutter called "Taketori no Okina" came across a mysterious, shining stalk of bamboo. Cutting it open, he was surprised to find a baby



the size of his thumb inside. he and his wife, were having no children. They decide to raise the baby as their own

daughter, and name her "Kaguya-hime", "Shining Princess ". From that moment on, every time the man cuts a stalk of bamboo, he finds gold. The family soon grows rich, and within just three months.

Kaguya-hime grew into a beautiful woman in a short time. Her beauty quickly spread throughout the country. The five nobles heard about her and asked to

marry them. But she didn't want to get married at all. So she tasked them with an impossibility challenges. After this, the emperor visited Kaguya-hime. He fell in love and proposed. But she rejected his request for marriage, telling him that she was not of his country and she could not stay at the palace with him.



At that time, she shed tears every day when she saw the moon. Her true home was on the Moon.

On the full moon night, nymphs came to pick up her. She went back to the moon with them.

The Tale of the Bamboo Princess is the oldest surviving literature, but the time and author of the writing is unknown.

Why was Kaguya-hime born from bamboo? Acturally, she is a symbol of bamboo! The color of bamboo does not change throughout the year. It doesn't go against the wind, but it never collapses and "grows straight" at an amazing speed. It is very strong. This bamboo supported everything in their lives. Bamboo made them rich both mentally and economically



Bamboo forest

Who was "Taketori no Okina". The true name of "Taketori no Okina" was "Sanuki no Miyatsuko". The stage of this story is thought to be Koryo-cho in Nara. It is close to Fujiwara-kyo, where five nobles proposed to Kaguya-hime lived. The five names are listed in an old document as a nobleman of the Asuka period. There is also a "Sanuki shrine".



Sanuki shrine

There are still many mysteries of the tale of the bamboo princess!